平成27事業年度介護保険特別会計

(添付書類)

事 業 報 告 書

決 算 報 告 書

社会保険診療報酬支払基金

平 成 27 事 業 年 度 事 業 報 告 書

平成27事業年度介護保険関係業務事業報告書

1. 介護保険関係業務の概要

(1) 事業内容

介護保険法の定めるところにより、次の業務を行うこと。

- ア 医療保険者から納付金を徴収すること。
- イ 市町村に対し介護給付費交付金を交付すること。
- ウ 市町村に対し地域支援事業支援交付金を交付すること。
- エ 前記ア、イ及びウの業務に附帯する業務を行うこと。
- (2) 職員の定数及びその前事業年度末との比較

区分	平成 27 事業年度	平成 26 事業年度末
職員定数	14名	14名

(3) 沿 革

年	月	事	業	内	容	0)	沿	革	
平成12	年4月	介護保険法に	基づく	介護保険	関係業務	を開始し	た。		

(4) 設立の根拠

社会保険診療報酬支払基金法(昭和23年法律第129号)

- (5) 介護保険関係業務を行う根拠となる法律 介護保険法(平成9年法律第123号)
- (6) 主管省庁名 厚生労働省
- 2. 役員の定数並びに各役員の氏名、役職、任期及び経歴 本特別会計による役員定数はない。

- 3. その事業年度及び過去3事業年度以上の事業の実施状況
 - (1) 平成 27 事業年度
 - ア 事業計画の実施の結果
 - (ア) 納付金の徴収

平成 27 事業年度における介護給付費・地域支援事業支援納付金の予定額は 2.569.803.915 千円

であって、これに対する介護給付費・地域支援事業支援納付金の徴収決定額は 2.569.875.564 千円

であった。

この介護給付費・地域支援事業支援納付金徴収決定額に対し収入済額は 2,370,374,487 千円

であって、差し引き

199,501,077 千円

については、収入未済額として翌年度へ繰り越すこととした。

平成 27 事業年度に繰り越された平成 26 事業年度の介護給付費・地域支援事業支援納付金の収入未済額

207,263,110 千円

については、年度内に全額が収入となった。

(イ) 交付金の交付

平成27事業年度における介護給付費交付金の予定額は

2.629.158.673 千円

であって、これに対する介護給付費交付金の交付決定額は

2.554.627.944 千円

であった。

この介護給付費交付金交付決定額に対し支出済額は

2.342.484.935 千円

であって、差し引き

212.143.009 千円

については、支払未済額として翌年度へ繰り越すこととした。

平成27事業年度における地域支援事業支援交付金の予定額は

16.890.262 千円

であって、これに対する地域支援事業支援交付金の交付決定額は

16.890.261 千円

であった。

この地域支援事業支援交付金交付決定額に対し支出済額は

15,724,881 千円

であって、差し引き

1,165,380 千円

については、支払未済額として翌年度へ繰り越すこととした。

平成 27 事業年度に繰り越された平成 26 事業年度の介護給付費交付金の支払未済 額

215,267,827 千円

については、年度内に全額を支出した。

平成 27 事業年度に繰り越された平成 26 事業年度の地域支援事業支援交付金の支払未済額

1.055.039 千円

については、年度内に全額を支出した。

平成 27 事業年度において交付決定した平成 26 事業年度分に係る介護給付費交付金の確定額は

2,582,122,340 千円

であって、平成 26 事業年度において交付決定した平成 26 年度分に係る概算介護給付費交付金の決定額は

2.589.461.225 千円

であった。この精算にあたっては、次のとおり返還請求又は追加交付を行った。
介護給付費交付金の返還請求決定額は

10.044.501 千円

であった。

この介護給付費交付金の返還請求決定額については、年度内に全額が収入となった。

また、介護給付費交付金の追加交付決定額は

2,705,617 千円

であった。

この介護給付費交付金の追加交付決定額については、平成27事業年度における 介護給付費交付金の決定額に含まれており、年度内に全額を支出した。

平成 27 事業年度において交付決定した平成 26 事業年度分に係る地域支援事業支援交付金の確定額は

13.319.831 千円

であって、平成 26 事業年度において交付決定した平成 26 年度分に係る概算地域支援事業支援交付金の決定額は

14.009.426 千円

であった。この精算にあたっては、次のとおり返還請求又は追加交付を行った。 地域支援事業支援交付金の返還請求決定額は

1,508,132 千円

であった。

この地域支援事業支援交付金の返還請求決定額については、年度内に全額が収入となった。

また、地域支援事業支援交付金の追加交付決定額は

818.538 千円

329.082 千円

であった。

この地域支援事業支援交付金の追加交付決定額については、平成27事業年度における地域支援事業支援交付金の決定額に含まれており、年度内に全額を支出した。

イ 資金計画の実施の結果

事務費勘定

平成27事業年度における資金計画は、収入支出とも

事 業 費 勘 定 2,969,217,809 千円

計 2,969.546,891 千円

を予定したが、収入済額及び支出済額はともに

事 業 費 勘 定 2.763.302.019 千円

事務費勘定 328,059千円

計 2,763,630,078 千円

であって、差し引き

事業費勘定については

205,915,789 千円

減少し、

事務費勘定については

1,022 千円

減少した。

なお、資金計画の実施状況の明細は、次表のとおりである。

資金計画 集績表

[事業費勘定]

	比較増△減額 (B-A)	十	14,334,729	389,635	△ 220,000,000	96,460	1,273,426	△ 2,010,041	△ 205,915,789
K	実績額(B)	十	173,991,714	2,577,637,597		120,073	10,044,501	1,508,132	2,763,302,019
	予 定 額 (A)	中	159,656,985	2,577,247,962	220,000,000	23,613	8,771,075	3,518,174	2,969,217,809
小	X		前年度からの繰越金	介護給付費·地域支援 事業支援納付金収入	借入命	雑 収 入	介護給付費交付金 精 算 返 還 金	地域支援事業支援交付金 精 算 返 還 金	√ □
	比較増△減額 (B-A)	十	△ 67,876,526	1,687,416	○ 1 借	66 🗸	△ 227,850,316	88,123,737	△ 205,915,789
丑	実績額(B)	十	2,557,752,762	16,779,920		62,600		188,706,736	2,763,302,019
	予定額(A)	十	2,625,629,289	15,092,504	1	62,700	227,850,316	100,582,999	2,969,217,809
T X	X		介護給付費交付金	地域支援事業支援交付金	借入金利息	納付金精算返還金	子 備 費	翌年度への繰越金	# <u></u>

資金計画 実績表

[事務費勘定]

	比較増△減額 (B-A)	+⊞ △ 4,999		4,102	\triangle 125			△ 1,022
K	実績額(B)	年用 83,965	232,429	11,633	31			328,059
	予定額(A)	#± 88,965	232,429	7,531	157			329,082
	X	前年度からの繰越金	介護保険業務補助金	その他の収入	雑 収 入			令 措
	比較増△減額 (B-A)	千円 4,649	□ 100	4,750	3,013	0 8,685		△ 1,022
丑	実績額(B)	千円 233,747	73,586	160,161	11,627	82,684		328,059
	予定額(A)	千円 229,098	73,687	155,411	8,614	91,370		329,082
长	K K	事務取扱費	職員諸給与	管理諸費	その他の対出	翌年度への繰越金		√ □

ウ 借入金 該当なし

エ 財政投融資資金の受入れ 該当なし

オ 国からの補助金等

名	称	介護保険関係業務費補助金
目	的	社会保険診療報酬支払基金が行う介護保険関係業務に要する経費を補助されることにより、介護保険制度の円滑な実施に資することを目的とする。
金	額	徴収事務等関係事業費 232,429 千円 (事務費勘定)

(2) 過去3事業年度

ア 事業計画の実施の結果

平成24事業年度から平成26事業年度の事業計画の実施の結果は、次表のとおりである。 介護給付費・地域支援事業支援納付金

(単位:千円)

年 度	予定額	徴収決定額	収入済額	収入未済額
24	2,396,540,348	2,394,013,541	2,206,753,138	187,260,403
25	2,532,268,920	2,532,438,434	2,334,889,645	197,548,789
26	2,659,964,542	2,659,128,454	2,451,865,344	207,263,110

各年度の収入未済額は、翌年度に全額収入となった。

介護給付費交付金

(単位:千円)

年 度	予 定 額	交付決定額	支出済額	支払未済額
24	2,398,042,665	2,378,795,193	2,181,230,847	197,564,346
25	2,544,707,939	2,477,993,999	2,271,883,951	206,110,048
26	2,692,197,735	2,591,544,565	2,376,276,738	215,267,827

各年度の支払未済額は、翌年度に全額支出した。

地域支援事業支援交付金

(単位:千円)

年 度	予 定 額	交付決定額	支出済額	支払未済額
24	18,705,721	16,598,754	15,697,278	901,476
25	14,938,811	14,938,810	13,985,244	953,566
26	14,411,727	14,411,726	13,356,687	1,055,039

各年度の支払未済額は、翌年度に全額支出した。

イ 資金計画の実施の結果

平成24事業年度から平成26事業年度の資金計画の実施の結果は、次表のとおりである。 〔事業費勘定〕

(単位:千円)

年 度	区分	予定額(A)	実績額(B)	比較増△減額 (B—A)
24	支 出	2,631,638,395	2,441,648,458	△ 189,989,936
24	収 入	2,631,638,395	2,441,648,458	△ 189,989,936
25	支 出	2,778,244,324	2,594,085,085	△ 184,159,238
20	収 入	2,778,244,324	2,594,085,085	△ 184,159,238
26	支 出	2,988,164,079	2,770,696,626	△ 217,467,452
26	収入	2,988,164,079	2,770,696,626	△ 217,467,452

〔事務費勘定〕

(単位:千円)

年 度	区分	予定額(A)	実績額(B)	比較増△減額 (B—A)
24	支 出	320,925	329,845	8,920
24	収 入	320,925	329,845	8,920
25	支 出	324,184	323,250	△ 933
20	収 入	324,184	323,250	△ 933
26	支 出	326,152	326,439	287
20	収 入	326,152	326,439	287

- ウ 借入金該当なし
- エ 財政投融資資金の受入れ 該当なし

オ 国からの補助金等

平成24事業年度から平成26事業年度の補助金等は、次表のとおりである。

〔事業費勘定〕

該当なし

〔事務費勘定〕

(単位:千円)

年 度	名	称	目	的	金	額
24	介護傷	R険関係	社会保険診療報酬支払基	金が行う介護保険関係業		232,494
25	業	務費	務に要する経費を補助さ	れることにより、介護保		232,465
26	補 .	助金	険制度の円滑な実施に資	することを目的とする。		232,444

4. 介護保険関係業務の一部の委託を受け、又は介護保険関係業務に関連する事業を行っている一般社団法人又は一般財団法人その他の団体であって、支払基金が出資、人事、資金、技術、取引等の関係を通じて財務及び事業の方針に係る決定を支配し、又はそれらに対して重要な影響を与えることができるもの(以下「関連一般社団法人等」という。)の名称、事務所の所在地、基本財産を有するときはその額、事業内容、役員の人数、代表者の氏名、職員数及び支払基金との関係

該当なし

- 5. 支払基金と関連一般社団法人等との関係の概要 該当なし
- 6 支払基金が対処すべき課題

介護保険関係業務の重要性にかんがみ、高齢者医療制度を含めた今後の医療制度改革の動向等を踏まえつつ、関係機関との緊密な連携のもとに適正、円滑で効率的な業務運営に 努める必要がある。

平 成 27 事 業 年 度 決 算 報 告 書

- 1. 平成27事業年度介護保険特別会計収入支出決算書
- 2. 予算総則に規定した事項に係る予算の実施結果

1. 平成27事業年度介護保険特別会計収入支出決算書

1. 事業費勘定

平成27事業年度における事業費勘定の

収入決定済額は 2,651,737,655 千円

であって

支出決定済額は 2,571,580,805 千円

であった。

したがって、収入が支出を 80.156.849 千円

超過した。

また、この勘定の損益計算上の利益は

80,156,849 千円

であって、介護保険法第167条第1項の規定により、積立金(別途積立金)として整理することとした。

2. 事務費勘定

平成27事業年度における事務費勘定の

収入決定済額は 243.835 千円

であって

支出決定済額は 232,460 千円

であった。

したがって、収入が支出を 11.374 千円

超過した。

なお、この超過金額については、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律第 18条第2項の規定により、国庫へ返還することとした。

3. 収入支出決算に係る事業費勘定及び事務費勘定それぞれの各款項の総額を示せば、次表のとおりである。

平成 27 事業年度介護保険特別会計 事業費勘定収入支出決算書

[収入の部]

垂析												
収入予算額と収入 決定済額との差額	中	71,649	71,649	0	0	△ 220,000,000	△ 220,000,000	△ 640,154	96,460	1,273,426	\triangle 2,010,041	△ 220,568,505
収入決定済額	田井	2,569,875,564	2,569,875,564	70,189,383	70,189,383			11,672,707	120,073	10,044,501	1,508,132	2,651,737,655
収入予算額	田井	2,569,803,915	2,569,803,915	70,189,384	70,189,384	220,000,000	220,000,000	12,312,862	23,613	8,771,075	3,518,174	2,872,306,161
		金収入	接納付金収入	纽	劺	纽	₩	\prec	K	算返還金	精算返還金	.1
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		「款) 介護給付費・地域支援事業支援納付金収入	介護給付費・地域支援事業支援納付金収入	X	英人	X	借入	Σh	雑 収	介護給付費交付金精算返還金	地域支援事業支援交付金精算返還金	11111111
114		(款) 介護給	(項) //	(款) 项	(項) 三	(款) 借	(項) ((款) 雑	(項) 杂	(項) 1	(項) 地	₫ □

[支出の割]

科		支出予算額	前事業 及からの 機 越 額	予備費使用額	流用増 △減額	支出予算現額	支出決定済額	翌年鎌東政権を選り。	K	類	備
		4	# H	#	# E	#	#	#		# E	
(款) 介護給付費交付金	供	2,629,158,673				2,629,158,673	2,554,627,944		74,53	74,530,728	
(項) 介護給付費交付金	付金	2,629,158,673				2,629,158,673	2,554,627,944		74,53	74,530,728	
(款) 地域支援事業支援交付金	4	15,234,471		1,655,791		16,890,262	16,890,261			0	
(項) 地域支援事業支援交付金	2付金	15,234,471		1,655,791		16,890,262	16,890,261			0	
(款)借入金償還	₩	1				1				$\overline{}$	
(項)借入金利	ШÓ	1				1				\vdash	
英田	④	62,700				62,700	62,600			66	
(項)納付金精算返	凝	62,700				62,700	62,600			66	
備	麒	227,850,316		△ 1,655,791		226,194,525			226,194,525		予備費使用理由 は、別紙のとおり
(項) 予 備	麒	227,850,316		△ 1,655,791		226,194,525			226,194,525	4,525	
111111111111111111111111111111111111111		2,872,306,161				2,872,306,161	2,571,580,805		300,725,355	5,355	

平成 27 事業年度介護保険特別会計 事務費勘定収入支出決算書

[収入の部]

無 が が						
収入予算額と収入決定済額との差額	十	1		11,249	11,249	11,249
収入決定済額	出	232,429	232,429	11,406	11,406	243,835
収入予算額	十	232,429	232,429	157	157	232,586
ш		(款) 介護保險業務補助金	務費補助金	以入	以入	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
₩		(款) 介護保	(道) 事	(款) 雑	(項) 雑	ĆΠ

[支出の割]

析								
無								
額	# H	118		118				125
田	#			П	•			
\mathbb{K}								
	田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田							
翌年繰事度越歩へ越楽の額	#	ı	ı	'	ı	ı	ı	1
	# H	460	73,810	3,334	316			460
內定沒		232,460	73,	<u>ښ</u>	155,316			232,460
支出決定済額								
	# H	62	10	23	16			98
算現	+	232,579	73,810	3,453	155,316			232,586
支出予算現額		67						
	<u></u>		1	1				1
流用増 △減額	# E	l			l	l		
	出		1					
使用	#	'	'	'	ı	ı	'	'
予備費使用額								
	г.		1	1	I	I		1
漕食 議から 乗る かん 乗る かん 乗る を の の 単の 観	# E	l			l	l		
			0.		9			99
草	# H	232,579	73,810	3,453	155,316			232,586
支出予算額		2						2
			. 1		-D -			
		貫	中	0繳入	曹	貫	曹	
Ш		掇	柒	後 く の く	扣			1111
			护	当預:		1111111	舞	11111
		政		1付引	型	無		
;;\		綫		(項) 退職給付引当預金への繰入	Д'nп		K	\(1
葆		(款) 事	(項)職	頁) 沙	(項) 管	(款) 子	(項) 予	1
		(款)	H)	'F'	H)	(款)	Ĥ'	

(別紙)

事業費勘定予算予備費使用理由書

事業費勘定予算予備費について、社会保険診療報酬支払基金の介護保険関係業務に係る財務及び会計に関する省令(平成11年厚生省令第45号)第7条第2項の規定により行った予備費使用理由は、次のとおりである。

平成27年度の地域支援事業支援交付金の変更決定を行ったことに伴い交付金が増となり、 予算に不足が生じたことから、予備費の使用を行ったものである。 2. 社会保険診療報酬支払基金の介護保険関係業務に係る財務及び会計に関する省令第13条第2項の規定による予算総則に規定した事項に係る予算の実施結果

平成27事業年度介護保険特別会計予算総則(以下「総則」という。)に規定した事項に係る予算の実施結果は、次のとおりである。

- 1. 総則第2条の規定による経費の流用は、行わなかった。
- 2. 総則第3条の規定による経費の翌事業年度への繰り越しは、行わなかった。
- 3. 総則第4条の規定による借入金の限度額は220,000,000千円であって、これに対する借入額(本年度において借入れた短期借入金のうち、年度内に資金不足のため償還することができなかった金額について、介護保険法第168条第3項の規定により厚生労働大臣の認可を受けて行った借換え額)は、なかった。